

ふへ行とも前文の如くうかづ巣の逆さの木もささ
りぬ根より見えぬ一羽の巣より卵より見えぬ
はよりなりてふより入るまぐさ多くは蛇のためなり物多
くは巣より取り蛇のたぐいといふはかゝのまね雛ハ雌
のくちを時をかり鳴てはハ鳴ては学ぬ雛をかり一途より
鳴ものゆへなりた一番巣はいまふさな時古く蛇少し
二番巣ハ大うと蛇よりなりと知えし二番巣といふはとも
一番巣と哺ふては上より二番巣を知らぬ何ふに